

2015年度 自己点検・評価【人間福祉研究科】

C票

<目標、行動計画>策定シート

作成日:2015年11月6日

責任者	人間福祉研究科委員長	作成部局	人間福祉研究科
-----	------------	------	---------

2021年度に向けた教育研究目標

【A票:教育研究目標1】

(タイトル)

「人間福祉」研究に関わる諸分野で修得した理論・思想・歴史等の知識や価値、並びに学問的手法及び実践的手法を用いて行った研究内容・成果を広く社会に発信し、その専門性を通じて社会に貢献し得る人材を育成する。

(狙い内容)

【前期課程】

「人間福祉」という学際的領域において、学修した専門的知識と研究内容・成果を社会に還元することで人類の福祉の向上に貢献し得る人材を輩出するとともに、将来博士課程後期課程に進学し、「人間福祉」の学問領域の深化とそれに関わる教育・研究者として社会で活躍する人材を養成する。

日本社会・国際社会において、「人間福祉」という学問領域を浸透・発展させ、「福祉」の向上に寄与する。

1. 6年後(2021年度)の目指す姿(目標)

自らの研究テーマを修士論文として完成させ、学会・社会でそれに関わる成果を公表できる専門的知識と能力を身に付けた人材を育てる。また、それらの知識・能力を昇華させ、博士課程後期課程への進学も見据えた人材を育成する。

2. 上記の目標を設定した背景、課題及び現状分析について、記述してください。

「人間福祉」という領域を学問領域としてより深化させ、社会に浸透させるためには、優れた研究者の養成が不可欠である。そのためには、学際的な視点で人間福祉を学んだ上で各自の専門性を高める必要があり、学部－前期課程－後期課程という一貫教育が望ましい。また、前期課程で研究者としての基礎的知識が付与され、各自の研究内容を外に向けて発信し、研究内容をブラッシュアップすることが必要である。さらに、「人間福祉」の領域の特色に鑑み、社会のニーズに合ったカリキュラムやシステムの検討も求められる。

3. 達成度評価

評価指標	学会・研究会等での発表、もしくは学内外の研究雑誌等への論文等の投稿のいずれかを当該年度に1回または1回以上した学生の割合 それらを1回以上した者の人数/当該年度在籍者数×100%	評価尺度	A: 60% B: 50% C: 研究科として現状把握 D: 各教員が個々に把握している
------	--	------	---

4. 年度毎の目標値

2015年度(現状)	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
D	C	C	B	B	B	A

【A票:教育研究目標2】

(タイトル)

「人間福祉」という従来の学問区分を超えた新しい学問領域を深化させ、この領域で日本・世界を牽引する教育・研究者を輩出する。

(狙い内容)

【後期課程】

「人間福祉」は対象となる事象を広く人間と環境とすることから、学際的であり多様な展開が可能な分野ではあるが、学問領域としては発展段階であり、社会での認知度も十分であるとは言いがたい。本研究科で、先行研究を十分に踏まえつつも独創的かつ高度な研究成果をあげる優れた研究者を輩出することにより、「人間福祉」を定義し、学問分野として成長・発展させる。これにより、社会に「人間福祉」の概念の成熟を促すとともに、社会全体の福祉の向上に寄与する。

1. 6年後(2021年度)の目指す姿(目標)

人間福祉研究科博士課程後期課程に入学し、修了または単位取得満期退学した者への博士学位記授与

2. 上記の目標を設定した背景、課題及び現状分析について、記述してください。

社会学研究科社会福祉学専攻を発展的に改組して開設された本研究科では、2008年度の開設以来順調に世に博士学位授与者を輩出している。しかしながら、その多くは、もともと社会学研究科社会福祉学専攻への入学者であり、純粋に人間福祉研究科博士課程後期課程在学・単位取得退学者の数は多くない。「人間福祉」という学問領域を深化・浸透させるために、今後は、人間福祉研究科博士課程前期課程で研究者としての基礎的知識・能力を備えた者を、後期課程での研究を通じて、専門家・実践家の養成に寄与し得る「関西学院大学人間福祉研究科らしい」教育者・研究者として輩出する必要がある。

3. 達成度評価

評価指標	人間福祉研究科博士課程後期課程に入学し、修了または単位取得満期退学した者に対する学位授与数	評価尺度	A: 2008年度からの累積で5名 B: C: D: 2008年度からの累積で3名
------	---	------	--

4. 年度毎の目標値

2015年度(現状)	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
D	D	D	D	D	D	A